



7月度の御書

「種種御振舞御書」

御文

わたうども二陣三陣
つづきて迦葉・阿難に
も勝ぐれ天台・伝教に
もこへよかし

(御書91ページ)

意味

弟子たちよ、(日蓮大聖人の
あとに)二陣、三陣と続いて、
迦葉や阿難よりもりっぱにな
り、天台・伝教をもこえてい
きなさい。

「勇気の道」「正義の道」を歩んでいこう！

やあ、みんな！ ボクは、ライオン博士のキング君。
もうすぐ夏休みだね！ 「きぼう作文コンクール」
「少年少女希望絵画展」 「未来部E-1グランプリ」
も開さいされるよ。いろいろなことに挑戦して、楽しい
思い出を作ってね！

師匠に続く勇気の人に――

今回の御文は、日蓮大聖人が弟子たちに「私の戦い
に続きなさい、と、よびかけられている一節だよ。

大聖人は、すべての人を幸福にするという誓いを立
てて、勇気の心で「南無妙法蓮華經」をひろめられた。

大聖人の命をねらう敵にも堂々と正義をさげびぬい
て、すべてに打ち勝ったんだ。まさに「師子王」の姿
だね！

大聖人が歩まれたこの「勇気の道」「正義の道」に、
弟子も続いていきなさいと言われていたんだよ。

「迦葉」「阿難」「天台」「伝教」というのは、仏
教の歴史上とても立派で有名な人たちの名前だよ。

そうした人たちよりも立派な、力のある一人一人に
成長してもらいたいというのが、師匠の願いなんだ。

え？ 自分にできるかなあって？

大丈夫！ だってみんなは「師子の子」だから！

「師子の子」は必ず「師子王」になる。どんな苦難
にも負けない、無限の力を持っているんだ！ そして、
みんなの力を、だれよりも信じてくださっているのが
池田先生だよ。

師子の子らしく前進――

池田先生も、ひととごうふく、せかいへいわ
のために、大聖人の仏法をひろめ、世界中の人と友情を結ん
でこられた。

それは、けわしい苦難の道のりだったけど、先生の
心にはいつも、少年少女部のみんなの姿があったんだ。

池田先生は語られているよ。

「私は戸田先生との約束を胸に、世界平和の道を歩
んできました。嵐の日もあれば、しゃく熱の日もあり
ました。激流にはばまれた道も、断がい絶べきの道も
ありました。それでも、きょうまで歩き通してきました。
なぜか。それは、愛する君たちが後に続いてくれ
ることを信じているからです」

みんなの活やくの舞台は世界中に広がっているよ！

さあ、師子の子らしく池田先生と同じ「勇気の道」
「正義の道」を歩んでいこう～！